

国内クレジット認証委員会御中

## 実績確認概要書

平成 23 年 02 月 28 日

審査機関名 日本検査キューエイ株式会社

### 1. 排出削減事業の概要

排出削減事業名	工場における重油ボイラーから高効率都市ガスボイラーへの更新
承認番号	JCDM-PJ0468
排出削減事業者名	三博工業株式会社
排出削減共同実施事業者名	カーボンフリーコンサルティング株式会社
事業実施場所	三博工業株式会社 本社工場 (大阪府八尾市空港 1 丁目 192 番地)
事業の概要	工場で使用しているボイラーを高効率の機種へ更新するとともに、重油からガスへの燃料転換により、二酸化炭素量を削減する。
排出削減量の計画	2010 年度 133tCO <sub>2</sub> /年、2011 年度 133tCO <sub>2</sub> /年、2012 年度 133tCO <sub>2</sub> /年 (事業実施期間合計 399tCO <sub>2</sub> )
国内クレジット認証期間	開始日 2010 年 04 月 01 日 終了予定日 2013 年 03 月 31 日
排出削減方法論	方法論番号 001 ボイラーの更新

### 2. 本実績確認の対象期間

2010 年 04 月 02 日～2011 年 01 月 05 日

### 3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	80 t CO <sub>2</sub> (2010年04月02日～2011年01月05日)
-------	--

### 4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減計画に従って実施した結果生じていること	<ol style="list-style-type: none"><li>1) 開始日の確認 承認された排出削減事業計画では2010年04月01日だったが、都市ガス請求書の該当期間が2010年04月02日からであり、2010年04月01日の使用実績が把握できなかった。そのため開始日が2010年04月02日と変更になったことを都市ガス請求書及び質問により確認した。排出削減量の算定は変更後の開始日を基に適正に計算されている。</li><li>2) 対象期間中の設備稼働確認 本実績報告期間(2010年04月02日～2011年01月05日)において、該当設備が稼働・運用されていることを、都市ガス請求書の確認等により確認している。</li></ol>
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	<ol style="list-style-type: none"><li>1) モニタリング方法の確認 現地訪問時の目視確認、審査時に立ち会った関係者への質問及び都市ガス請求書の確認等により、承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画通り、モニタリングが実施されていることを確認している。</li><li>2) 活動量の正確性 現地訪問時の目視確認、審査時に立ち会った関係者への質問及び都市ガス請求書の確認等により、承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画通り、エネルギー使用量その他の計測値の記録・保存が適切にされており、正確に集計されていることを確認している。</li><li>3) 単位発熱量、排出係数等の係数の確認 排出削減量の算定式及び使用されている単位発熱量、排出係数等が、排出削減方法論の別表(修正日:平成23年01月27日)及び承認排出削減計画通りであることを確認している。</li><li>4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認</li></ol>

	事業実施後排出量、ベースライン排出量、リーケージ排出量、排出削減量の算定結果を測定結果と突合、方法論の定めた計算式との照合、計算過程の確認、再計算等を実施した結果、排出削減量の算定結果が正確であることを確認している。
算定期間が 2013 年 3 月 31 日を超えないこと	・ 本実績確認の対象期間は、2010 年 04 月 02 日から 2011 年 01 月 05 日までであり、排出削減量を算定した期間が 2013 年 03 月 31 日を超えていないことを確認している。

## 5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価

承認排出削減事業計画からの重要な変更点はない。

## 6. 特記事項

確認した排出削減量に相当する省エネ量について、原油換算 3.8kl であることを確認した。

以上